


絵画専攻 入試問題資料 2019年度 前期・後期(平成31年度 前期・後期)

年度 (前・後期)	油画 問題資料		日本画 問題資料	
	素描 6時間 木炭紙又は画用紙	着彩 9時間 F15号キャンバス または、F15号水張り用紙	素描 6時間 木炭紙サイズ水張り用紙	着彩 9時間 F15号水張り用紙
2019年 (平成31年) 前期入試	<p>「全てのモチーフを用いて自由に素描しなさい。」</p> <p>※注意 ・モチーフ(金属缶、木炭)は、机上で自由に配置することが可能です。(金属缶は変形させないこと) ・制作用のイーゼルの高さ及び方向を調整することは可能です。調整の際は、他の受験生の迷惑にならないように注意する。 ・出題に関する質問は受け付けません。</p> <p>モチーフ: 木炭(5)、金属缶(1)</p>	<p>「自画像を自由に着彩しなさい。」</p> <p>※注意 ・鏡が固定されたイーゼルの調整等はできません。 ・制作用のイーゼルの高さ及び方向を調整することは可能です。調整の際は、他の受験生の迷惑にならないように注意する。 ・出題に関する質問は受け付けません。</p> <p>モチーフ: なし</p>	<p>「モチーフ台の石膏像を、鉛筆素描しなさい。」</p> <p>※注意 ・パネルをモチーフ台に、立て掛けてはいけません。 ・イーゼルの位置は、多少動かしても結構です。 ・出題に関する質問は、受け付けません。</p> <p>モチーフ: 石膏像 セネカ</p>	<p>「テーブル上のモチーフをすべて使い、自由にセットして着色写生しなさい。」</p> <p>※注意 ・出題に関する質問は、受け付けません。 ・イーゼルの位置は、多少動かしても結構です。 ・他の受験生の、試験の妨げにならないようにして下さい。 ・水張り用紙は縦と横、自由に選択できます。</p> <p>モチーフ: ワイン(1)、レンガ(1)、紙風船(1)、キャベツ(1)、ニンジン(1)、サトイモ(1) 砂時計(1)など</p>
	<p><b>小論文(油画・日本画) 1時間</b></p> <p>「絵画における『光』『色彩』『形象』の関係性について、自由に論じなさい。」 形象(けいしょう) ①《花》たち。外に表れているすがた。 ②《哲》観照を介して我々の心に成り立つ事物の像。イメージ。 典:三省堂 大辞林</p>			
	<p><b>油画 問題資料</b></p> <p><b>着彩</b></p> <p>10.5時間 F15号キャンバス または F15号水張り用紙</p> <p>「あなたの前に置かれた植物鉢、ケース、布、角材、合板、紙に自身の所持品1つを加えて自由にセットし、これをモチーフとして静物着彩画を描きなさい。」</p> <p>※注意 ・画面の縦横の選択は自由。 ・個々のモチーフの取扱いは自由。ただし、モチーフを燃やすなど火気使用は禁止。 ・あなたの所持品には自身の肖像や身体の描写、受験票を含まないこととする。 ・モチーフをセットする場所はあなたの席から見て左右の黄テープで示された範囲内で行なう。隣の受験者に迷惑にならないようにする。 ・合板に留められたピンはモチーフではない。セットする際にモノを固定する必要があれば使用してよい。 ・合板全体を作画に取り入れなくても構わない。 ・合板全体を作画に取り入れなくても構わない。 ・イーゼルの位置や高さを多少調整することは構わない。隣の受験者に迷惑にならないようにする。 ・出題に関する質問はできません。</p>		<p><b>日本画 問題資料</b></p> <p><b>着彩</b></p> <p>10.5時間 F15号水張り用紙</p> <p>「テーブル上のモチーフをすべて使い、自由にセットして着色写生しなさい。」</p> <p>※注意 ・出題に関する質問は、受け付けません。 ・イーゼルの位置は、多少動かしても結構です。 ・他の受験生の、試験の妨げにならないようにして下さい。 ・水張り用紙は縦と横、自由に選択できます。</p> <p>モチーフ: ワイン(1)、サツマイモ(1)、幾何形体(1)、スルメ(2)、ネット(1)</p>	
2019年 (平成31年) 後期入試	<p><b>小論文(油画・日本画) 1時間</b></p> <p>「身体のもつ美しさ」について、表現者としてどのような視点を持つことができるだろうか。二つの視点(観点)を設定し、あなたの考えを論じなさい。</p> <p>文字数は、400字以上、800字以内。</p>			
	<p><b>面接(油画・日本画)</b></p> <p>受験番号順に、一人10分程度の面接。</p>			

彫刻専攻 入試問題資料 2019年度

年度 (前・後期)		彫刻専攻 入試問題資料			
		素描 (石膏像) 7時間	素描 3時間	塑造 6時間	面接
平成31年度 前期入試	試験内容	石膏像の素描 (木炭デッサン)	人体素描 モデルの膝から上を描いて下さい	与えられたモチーフの模刻	
	持参する 用具等	・木炭 ・消具(パンや練りゴム) ・下敷用紙(未使用木炭紙)	・鉛筆 ・消具	・塑造用具は本学で用意する	1年以内に描いた素描5枚(紙の種類、大きさを問わない) その他作品資料があれば持参
					
平成31年度 後期入試	試験内容	石膏像の素描 (木炭デッサン)	人体素描 モデルの膝から上を描いて下さい	与えられたモチーフと手を構成して粗造	
	持参する 用具等	・木炭 ・消具(パンや練りゴム) ・下敷用紙(未使用木炭紙)	・鉛筆 ・消具	・塑造用具は本学で用意する	1年以内に描いた素描5枚(紙の種類、大きさを問わない) その他作品資料があれば持参
					

芸術学専攻 入試問題資料 2019年度前期(平成31年度 前期)

年度 (前期)	芸術学専攻 問題資料 ※素描、小論文から選択	
	小論文 2時間	素描 3時間
2019年 (平成31年) 前期入試	<p>(問1、問2、すべての問題に回答すること)</p> <p>問1 別紙の文章は、彫刻家で詩人の高村光太郎が書いたものである。文章を読んで、以下の問題に答えなさい。</p> <p>(1) 高村は「彫刻はいちばん根源的な芸術である」(下線部)と主張しているが、本当にそうなのか、あなたの考えを述べなさい。</p> <p>(2) 芸術作品を制作するとき、あるいは鑑賞するときの知覚や感覚の働きについて、あなたの経験に基づいて論じなさい。</p> <p>出典)高村光太郎「触覚の世界」(『芸術論集 緑色の太陽』岩波書店、1982年、p.114～122) ただし、難読と思われる語には振り仮名を追加した。</p> <p>問2 今日、例えばインターネット上で触れることのできる多種多様なコンテンツ、あるいはマンガ、アニメ、ゲームといったポピュラーカルチャーがあり、同時に美術も存在するといったように、さまざまな「表現されたもの」があります。このような現状を踏まえて、ではいったい、どのようなものが「芸術」であるのか、考えるところを述べなさい。</p> <p>受験生が用意すべきもの:筆記用具</p> <p>問題用紙:A4サイズ1枚に問1と問2を記載。 解答用紙:問1、問2用にそれぞれ1枚(B4サイズ) 下書き用紙:B4サイズ2枚</p>	<p>アバタのヴィーナス(石膏像)</p> <p>鉛筆デッサン</p> <p>受験生が用意すべき用具等:鉛筆、消しゴム</p> <p>注意事項 モチーフに手を触れない。 イラストボードは縦、横どちらでもかまわない。 イーゼルと椅子の高さは、多少調整しても構わない。</p> 

デザイン専攻 入試問題資料 2019 年度

	試験科目	時間	モチーフ(試験問題)	配布物	指示等
平成31年度	素描	6時間	<p>問題：モチーフ2点に、想定した白い「球」1個(直径20cm)を構図に加え鉛筆で描写しなさい。 ただし、「球」の配置は物理的に安定していること。</p> <p>モチーフ:カラーコーン、タオル、想定モチーフ「球※」 ※素材は自由</p> <p>(配点:100点)</p> 	<p>問題用紙1枚 画用紙(B2)1枚 下書き用紙(A3)2枚</p>	<p>【条件】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① モチーフ台について、描いても描かなくても良い。</li> <li>② 作品の位置はタテ、ヨコいづれでもよい。</li> <li>③ 受験番号記入欄のある面を裏とする。</li> </ol> <p>提出物:以下の全てのものを提出すること。 問題用紙1枚、画用紙(B2)1枚、下書き用紙(A3)2枚</p>
	色彩構成	2時間30分	<p>問題1: 与えられたモチーフをもとに色彩構成しなさい。 (配点:70点)</p>  <p>問題2: 上記の制作について100字以内で説明しなさい。 (配点:30点)</p>	<p>問題用紙、 問題2 解答用紙 イラストボード(A4)1枚 下書き用紙(A4)2枚 モチーフ1枚</p>	<p>【条件】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 以下の与えられた4色絵の具で着色すること。 マゼンタ(赤紫)、イエロー(黄)、シアン(青)、ホワイト(白)</li> <li>② アイデアスケッチは準備されたA4の下書き用紙を使用すること。</li> <li>③ 作品の位置はタテ、ヨコいづれでもよい。</li> <li>④ 作品の天地方向を受験番号の左横に、↑(天)で明記すること。</li> <li>⑤ 受験番号記入欄のある面を裏とする。</li> </ol> <p>【条件】 「問題2 解答用紙」に記入すること。</p> <p>提出物:以下の全てのものを提出すること。 問題用紙、問題2 解答用紙、イラストボード(A4)1枚、下書き用紙(A4)2枚、モチーフ1枚</p>
	立体構成	3時間30分	<p>問題1:「重さ」と「安定」をテーマに美しい立体物を想定し、描写しなさい。 (配点:20点)</p> <p>問題2: 描画作品が完成した後、その作品を忠実に粘土で作りなさい。 (配点:80点)</p>	<p>問題用紙1枚 画用紙1枚 下書き用紙2枚</p> <p>粘土(1kg) 板(45cm×45cm)</p>	<p>【条件】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 想定する立体物の素材は粘土であること。</li> <li>2. 立体は一つの塊<small>かたまり</small>として表現すること。</li> <li>3. 与えられた画用紙を使用すること、受験番号記入欄の面が裏です。画面はタテ位置でもヨコ位置でも構いません。</li> </ol> <p>【条件】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 与えられた粘土(1kg)を全て使用し、与えられた板(45cm×45cm)の上に構成すること。</li> <li>2. 一つの塊<small>かたまり</small>として造形表現すること。</li> </ol>

					<p>3. 物理的にも安定させること。</p> <p>提出物： 問題用紙 1 枚、画用紙 1 枚、粘土 作品、下書き用紙2枚</p>
--	--	--	--	--	--

工芸専攻 入試問題資料 2019 年度

	試験科目	時間	モチーフ(配布)	その他配布物	指示等
平成 31 年度	素描	6時間	ペットボトル 1 ハンガー 1 トウモロコシ 1 リンゴ 1 ビン詰めキャディー 1  	イラストボード 1 枚 下書き用紙 1 枚	<b>【問題】</b> 配布されたモチーフを机の上に自由に配置して、イラストボードに鉛筆デッサンしなさい。  注意事項(厳守) ① 配付されたモチーフは、すべて描くこと。 ② モチーフは、そのままの状態を描くこと。 ③ イラストボードは、ヨコ位置とする。 ④ 裏面に記載されている受験番号が正しいか確認すること。また、裏面に鉛筆デッサンしないこと。 ⑤ フィクサチーフは使用しなくて良い。  ※ 問題に関する質問にはお答えできません。
	色彩構成	6時間	セロリ 1束 レモン 2個 キウイ 1個 ビーカー 1個  	イラストボード 1 枚 下書き用紙 2 枚 絵具	<b>【問題】</b> 配布されたモチーフを使い、イラストボードに自由に色彩構成しなさい。  注意事項(厳守) ① 配付されたモチーフはすべて使うこと。 ② ビーカー以外のセロリ、レモン、キウイは、カットするなどの手を加えても良い。 ③ イラストボードはヨコ位置とする。 ④ 裏面に記載されている受験番号が正しいか確認すること。また、裏面に色彩構成をしないこと。 ⑤ 裏面に色彩構成の上下がわかるように矢印(↑)で構成の上を明記すること。 ⑥ 配付された絵具を使うこと。それ以外の絵具の使用は禁止とする。  ※ 問題に関する質問にはお答えできません。